

金八デモ 1年記念行進

6日 17時1時間 参加募る

八王子市のJR八王子駅周辺で毎週金曜日に行われている脱原発デモ「金八デモ」は、昨年九月十四日の開始から一年を迎える。主催する市民たちは六日のデモを一周年記念と位置付け、広く参加を呼びかけている。

金八デモは、首相官邸前の抗議活動に行かない八王子周辺の人たちが脱原発を訴える場として、八王子市民放射能測定室「ハカルワカル広場」のメンバー有志が始めた。休んだのは、年末年始や悪天候時など五回だけだが、当初二百人いた参加者は三十〜五十人に減っている。

金八デモ実行委員会
の共同代表西田照子さん(左)は「原発事故への関心の低下やデモへの無力感の広がりを感じ

じるが、脱原発の兆しが見えるまでではなんとか続けたい」と話した。デモは午後六時に子

安公園(子安町)に集合し、出発。東京電力多摩支店前を通り、船森公園(明神町)まで一・七キロを一時間ほどで歩く。六日は、脱原発集会などに現れるクマのマスコット「ゼロノミクマ」を招き、一緒に行進する。問い合わせは、ハカルワカル広場へ電042(686)0820へ。

(福岡範行)